

## 1 目的

市内中・高校生に、リーダーとしての知識や技能を学んでもらうとともに、子どもを対象とした行事の企画・運営に参加してそれらを実践することにより主体性を育み、学校や地域のリーダーとして活躍できる人材を育成することを目的としています。

## 2 参加方法

中・高生になると、部活動や学習塾などの予定があり、全ての講座に参加することが難しい場合があります。このため、受講可能な日だけの参加や、興味・関心のある講座だけの受講もできるようにしているほか、できる限り皆さんの都合に合わせて開催日時を決めています。

## 3 令和3年度の活動内容

### 【4月：アイスブレイクとレク指導】

アイスブレイクとは、「氷をとかす」という意味で、初対面の緊張をときほぐし、意思疎通を図りやすくするために行う簡単なゲームなどのことです。

今回は、おたる自然の村の二杉さんを講師に迎え、簡単なレクリエーションゲームによるアイスブレイクを実際に行いゲームの楽しみ方や、ルールを上手に説明するコツについて学びました。また、「ジョハリの窓」という自己分析方法を通じて、スムーズな意思疎通の図り方を学びました。



### 【7月：話し方講座とラジオ収録】

F Mおたるパーソナリティーの田口智子さんを講師に、「伝える」話し方と「伝わる」話し方の違いを学びました。また、写真の内容を言葉で伝えることをやってみて、伝えることの難しさを体験しました。

その後ラジオ収録を行いました。最初は緊張していた研修生の皆さんも、田口さんのフォローをいただき、途中からは楽しく番組収録を行うことができました。

### 【11月：防災プログラムと新年子ども会の企画】

おたる自然の村の二杉さんを講師に迎え、野外活動や災害時に役立つ、ひも作りを学びました。2つの葦（よし）の束をねじりながら編むもので、最初はかなり苦戦していましたが、徐々にコツをつかんでいきました。

後半は、毎年1月に開催される「新年子ども会」の企画についてアイデアを出し合いました。



### 【12月：新年子ども会の準備】

1月に行う「新年子ども会」の準備を、13日と20日に行いました。ジュニアリーダー研修生の3名も参加し、イラストの描き方を学びながら、当日使う案内板を書いてくれました。

新型コロナのため2年ぶりとなる新年子ども会に向けて、みんなが協力しながら準備を進めていました。



### 【1月：ラジオ番組出演】

新年子ども会の宣伝のため、シニアリーダー達がFMおたるの田口さんの番組にゲスト出演させていただきました。

収録とは異なる緊張感の中、生放送は始まりましたが、田口さんの司会進行に乗せて、番組はスムーズに進行していきました。

7月の研修と同様、「人に伝える」とはどういうことかを研修生の皆さんが考える良い機会・経験になりました。

### 【1月：新年子ども会】

新年子ども会は天候にも恵まれ、約30人の方々が遊びに来てくれました。

シニアリーダーに加え、ジュニアリーダーの2人が、自分たちの企画した「謎解きスタンプラリー」のコーナーを運営しましたが、参加した子どもたちの楽しむ姿を見て、充実感や達成感を得ていたようです。



### 【3月：堺町さんぽ】

FMおたるの田口さんに、新たに中学生となる研修生を対象に堺町通りを案内していただき、小樽の観光について学びました。

堺町通りを歩いた後は、市長や商店街の方と、小樽の街づくりや観光について意見交換を行いました。研修生の皆さんは自分たちの意見をしっかり発表することができていて、大人と子どもの双方にとって大変有意義な研修になりました。

